

キャンプ砂防2014を実施しました

平成26年7月29日(火)～8月1日(金)

「キャンプ砂防」は、砂防を専攻する大学生や砂防に関心を持つ大学院・大学生を対象に、砂防施設見学や現場での実体験等を通して砂防について理解していただくことを目的に実施しています。当講座は平成8年度から実施しており、今年度は、筑波大学3年生を1名迎えて行われました。

7月29日 開講式



長野県南木曽町の土石流災害現場を視察



梨子沢第2砂防堰堤で止められた巨石



梨子沢に残された「蛇抜け」の跡

7月30日 御嶽山崩壊地を視察



小三笠岳の巨石(重さは220トン)



濁沢にて災害復旧の説明を受ける



「長野県西部地震」での崩落土石流は3,600万 m^3
(ナゴヤドーム29個分)

7月31日 中津川出張所管内



出張所管内の説明を受け、現場を体験



8月1日 妻木出張所管内



源新川砂防堰堤工事



閉講式、修了証授与